

エコドライブの認知度に関するアンケート結果

1. 実施概要

平成 19 年 9 月 23 日（日）～10 月 15 日（月）のうち、のべ 6 日間、東京、川崎、名古屋、大阪のイベント会場等で、用紙にその場で記入後、調査員により回収する方式で実施

2. 結果概要

（1）回答者について

①男女比

回答総数 1001 のうち、性別は、男性 519 人（52%）、女性 450 人（45%）、無回答 32 人（3%）であった。

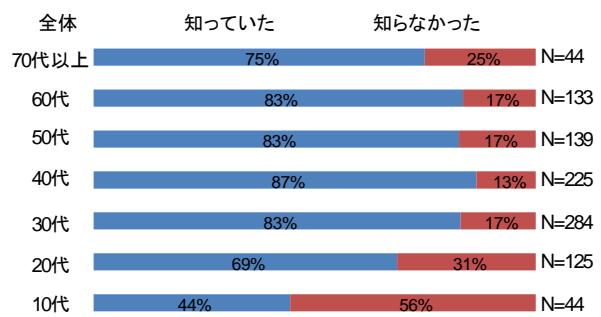
②普段の車の使い方

「休日の買い物、レジャー等の自家用車の利用」が、46%と約半数を占め、次いで、「日々の通勤や買い物等での自家用車の利用」が 22%を占めた。業務用途では、「運送・配送などの業務におけるバス、トラックやバンの利用」（1%）、「営業などの業務における乗用車・バンの利用」（3%）の割合であり、「運転しない」のは 20%であった。

（2）エコドライブについて

①エコドライブの認知度

全体では、80%から、エコドライブという言葉を「知っていた」との回答であった。各年代にわたって、男性の認知度が高い傾向にあり、特に 30 代男性の認知度は 90% を超えている。また、「車を運転していない」と回答したグループの認知度が、他に比べて低かった。



②「エコドライブ」について、実践している内容

「エコドライブ 10 のすすめ」の項目を列挙したところ、既に実践している項目としては、「ふんわりアクセル『e スタート』（やさしい発進）」（53%）、「加減速の少ない運転」（51%）が半数を超えていた。

項目	割合	項目	割合
1. ふんわりアクセル『e スタート』	53%	6. 暖機運転は適切に	26%
2. 加減速の少ない運転	51%	7. 道路交通情報の活用	17%
3. 早めのアクセルオフ	42%	8. タイヤの空気圧をこまめにチェック	30%
4. エアコンの使用を控えめに	36%	9. 不要な荷物は積まずに走行	29%
5. アイドリングストップ	41%	10. 駐車場所に注意	41%

③今後のエコドライブへの取り組みについて

「全ての項目について実践したい」（30%）、「いくつかは実践したい」（64%）を合わせると、90%以上の方が、エコドライブを今後実施しようと考えている。「実践たくない」と答えたのは、1%（4 名）であり、「実践するのが面倒であるため」、「燃費（燃料代）が気にならないため」、「気持ちよく運転したいから」という理由であった。